



第24号

発行所 香川自治会
印刷所 香川自治会
045(711)0672

新年度の事業方針きまる

総予算 2,899,059円

三月現在、香川自治会の会員数は一、五〇〇名にも達し、その構成する組数も一四五組と、市内でも毎年最高の伸びを示しております。

こうした大世帯数ゆえに当然周囲からもその存在が注目されてはいますが、その半面、自治会に寄せられてくる要望も広汎多岐。これをどのように吸収消化してこたえるかが自治会に与えられた課題でありましょう。

これから一年間前向きな姿勢で自治会業務に精出す考えでありますが、自治会活動は役員のみならず会員みなさんのご協力がなくてはなりません。ここに昭和四十七年度の事業計画を策定しましたのでお知らせすると同時にみなさんのご協力をお願いいたします。

基本方針

- 一、住民の福祉と環境の改善
- 二、町内会活動を活発にする
- 三、広報活動の内容充実
- 四、会議と内部事務処理の簡素化

これ等に重点をおくことといたしました。また、市に對する要望事項として、前年に引き続き排水施設や道路補装を強化に実施するよう市に要望することといたしました。

自治会長新任の挨拶

(熊沢伊助)

春四月、新年度の役員改選によりはからずも自治会長をお受けしなければならぬようになりました。浅学非才のこの私にみなさんのご期待に添えるかどうかが、責任の重大さにおどろかしている次第です。しかし、本年度は、評議員のみなさんのお骨折りで、よき右腕左腕となるべき町内会長をはじめ、各役員の方のたすきを感じていただき心強さを感じていただけるものと

私はただそのお力におすがりしてこれからの一年間をがんばりたいと思っております。しかしながら突然のこととして末にこれといった構想はありません。先日も旅をいたしました。その街は相当な人口を要しているにもかかわらずどこへいっても「ゴミ」一つなく、ほんとうに気持ちのよい思いをします。同時に心のやすまる思い

をしたものです。この香川も是非、このようなきれいな、静かなそして和やかな街でありたいと強く感じました。一田舎者の感も知れませんが、是非この私たちの香川もこのように街にしたい、またしなげればならないと願ひ、努力したいと思っております。みなさんのご協力をお願いして挨拶とします。

所に若干増設をはかることといたしました。広報活動は、内容を精選整理し、自治会の活動状況として二か月に一回以上発行するものとした。土木事業については常に市当局の道路対策について検討し、地区内をパトロール、災害その他による補修が所があればこれを予算内にて処理することとした。

交通安全委員会を新設

交通事故の防止対策は、国や県をはじめ、各市町村でもいろいろな対策をたてておりますが、それにもかかわらず交通事故は年々増加の勢をみせています。今年度の春の全国交通安全週間ではスクールゾーンとして試験的に指定校を取り囲む交通安全の取り締りを強化したとか、その方法も年々変わっております。

会費と衛生費

会費月額(個人百円法入二百円)を、五、七、十、一月の各月末までにおまとめの上地区会計にお納めください。

衛生費月額二百円は五、七月の会費徴収のときあわせてお納めください。

新役員の顔ぶれ

四月四日の新旧役員の変更引継ぎが行なわれたのは、八日には予算の検討が執行部役員により行なわれ、更に二十一日には評議員会と、このところたてつづけに自治会役員会が開催されましたが、新年度予算も別表のとおりきまり、いよいよ次年度の役員による新年度事業も開始されることになりました。

- 自治会役員会が開催されましたが、新年度予算も別表のとおりきまり、いよいよ次年度の役員による新年度事業も開始されることになりました。
- 会長、熊沢伊助
副会長、内藤喜太郎、岡本豊、熊沢勝司、山崎富士夫
- 総務、国末節
会計、戸羽竜三
地区会計、山口光忠、多田信久、杉山光次、熊沢幸一、熊沢一三、新倉勇、熊沢志之
- 土木委員、委員長、三橋長正、委員、坂田忠蔵、阿部防勉
- 文化厚生委員、委員長、三橋政雄、委員、越石隆三、高木正春、小野静江、池田博、坪田好雄
- 広報委員、委員長、白井充衛、委員、渡辺知子、城田恵司、広里タミ、香沢みや、畑山雅敏
- 衛生委員、委員長、岡本貞雄、委員、石島政子、栗原幸子、三橋正吉、小池テツ、熊沢義高、坪田一男
- 消防委員、分団長、熊沢義久、副団長、亀井重雄、部長、小野健、會計、石井茂、機関長、中川從、団員、岡本貞雄、山口清、三木茂、熊沢巧、沼上宏、河合繁美、綿引由男、古宮進、新倉勇、熊沢茂三
- 交通安全対策委員、委員長、熊沢武光、副委員、三橋政雄、池田博、新倉良和、熊沢巧、阿部防勉、岡本銀一、八城彦兵衛、鈴木宏世、清宮
- 通学道路特別委員、委員長、熊沢武光、熊沢嘉春、岡本貞雄、熊沢勝司、熊沢伊助、柳川治郎、石亀善三郎、橋村誠、顧問、亀井隆義

五月のいよみ

- 一日、メーデー、憲法週間開始。△警視庁、国連標識を大幅にとり入れた新道路標識を実施(昭三八)。△公立小中学校の学級定員を五〇人中と定める(昭三三)。△第三十三回メーデーでデモ隊六〇〇人が使用不許可の皇居前広場に集まり、警官五〇〇人と乱闘、二人射殺された(昭二七)が検挙された(昭二七)。
- 二日、八十八夜。△たばこ耕作組合法公布(昭三三)。△郵便貯金開始(昭三八)。△日光輪光王寺強飯式。
- 三日、憲法記念日。
- 四日、厚生省、初の児童福祉白書を発表(昭三八)。
- 五日、こどもの日。全国児童福祉週間はじめ。△横浜市に国立こどもの国開園(昭四〇)。△全国新聞休刊日、立夏。
- 六日、農林省、水銀系農薬の非水銀系への切替えを通達(昭四一)。
- 七日、品川、横浜間におが国最初の鉄道開通(明治五)。
- 八日、日本登山隊、ヒマラヤのマナスルに初登頂(昭三一)。
- 一〇日、愛鳥週間はじまる。△インスターン制をやめ、新しい臨床研修制度を設けるため医師法改正案が参議員で成立(昭四三)。
- 十一日、総理府宇宙開発審議会が宇宙開発推進の基本方針を答申。研究における平和、自主(昭三七)の三原則を明示(昭三七)。
- △国鉄宇高連絡線紫雲丸貨物船と衝突、死者一六八人(昭三〇)。
- △教育二法案成立(昭二一四)母の日、種痘の日。
- 九日、衆議員部分的核実験停止条約を多数で承認(昭三九)。△不当景品類、不当表示防止法公布(昭三七)。△茨城県那珂湊沖合で漁舟二百隻が米艦を包囲、爆撃訓練を阻止(昭三四)。
- 一六日、北海道東北地方を襲った十勝沖地震で死者四五人、行方不明五人、家屋の全半壊一三二〇戸(昭四三)。△日本、世界保健機構(WHO)に加盟(昭二四)。
- 一八日、国際親善デー。△地震保険法公布(昭四一)。
- 一九日、文部省は日本の大学研究所に対する米国防軍の資金援助が九六件、三億八千七百万円にのぼると発表(昭四二)。
- 二一日、小満(しゅうまん)。
- 二四日、売春防止法公布(昭三一)。
- 二五日、内閣、人名用漢字別表(八九二字)を公布(昭二六)。
- 二七日、日本万国博の第一回参加国政府代表会議が京都で、七三か国の代表を集めて開かれた(昭四三)。
- 二九日、麦の統制撤廃(昭二七)。
- 三〇日、文化財保護法公布記念日。△米原子力潜水艦横須賀に入港(昭四一)。
- △小児マヒ予防薬ソークワクチンの初の注射を国立第一病院で行なう(昭三一)。
- 三一日、文部省は四六年から小学校の教育内容を全面的に改めるための新学習指導要領案をまとめた(昭四三)。

五月より

隔月発行

(香川ニュース)

新年度自治会予算

収入の部			
科目	金額	摘要	
繰越金	306,459		
会費(個人)	1,740,000	1,200円	1450戸
会費(法人)	9,600	2,400円	4社
使用料	100,000	公民館使用料	
交付金補助金	428,000	防犯灯補助金ほか	
預金利子	5,000	普通預金利子	
寄附金	20,000		
衛生費	290,000	200円	1450戸
合計	2,899,059		

支出の部			
科目	金額	摘要	
総務費	50,000	事務用品代ほか	
会議費	90,000	会議茶菓代等	
電気料	288,000	防犯灯、公民館	
人件費	315,000	伝達員ほか2名	
借地料	49,410	公民館ほか	
募金協賛費	235,000	共同募金、年末助けあい	
行事補助金	100,000	香川体育振興会	
団体助成金	80,000	青少年育成協議会ほか3団体	
渉外費	22,000	祝金ほか	
修繕料	120,000	防犯灯、公民館ほか	
備品費	30,000		
燃料費	10,000	公民館用	
文化厚生費	40,000	盆踊り、美化運動	
土木費	80,000	資材、人件費	
広報費	200,000	香川ニュース作成	
衛生費	290,000	薬品代等	
消防費	410,000	人件費、器具費等	
交通安全費	50,000	安全標識等	
予備費	339,649		
合計	2,899,059		

香川ニュースも皆さんのご協力によって、今回で第二四号を発行することができました。みなさんも、この香川ニュースによって、自治会の動きや地区内のできごと、さらには自治会がかかえている問題等いろいろなることを知ることができたと思います。今年度もかわって、この新しい広報委員によってこの香川ニュースも発行を続けることになりましたが、皆さんに親しまれ、愛される自治会ニュースとして委員一同がんばりたいと考えております。

さて、香川ニュースは前年これを毎月発行しておりましたが、今年度は自治会内に新たに交通安全

全対策委員会が新設されたのをはじめ町内会の会長会議等を開催することとなり、自治会全体の予算もかなり苦慮されたものであります。さて、みなさんにお願ひですが、近所のできごとをはじめ、各種団体のでき事等、本紙にふさわしい内容のものがありましたら、どしどし広報委員にお知らせください。なお、広報委員は次のとおりです。

北組 渡辺知子
中組 白井充衛
南組 畑山雅敏
南組 広里タミ
南組 城田恵司
原一五組 香沢みや
間門一〇組

その時は、下谷仲御徒町(旧町名)に住んでいた。その日は本所倉町の協力工場へ行くべく昼食を早目にするよう妻に命じ、長女(二月生れ)をあやしなげ準備をしていた。仕度ができ、食卓につこうとしたとき、音と共にガラガラ、ギンギン、ドタン、ドスン、そして揺れる揺れる、激しく揺れる。立ちどまり、倒れる。食卓のものが、棚上のももみな落ちる。思わず赤ん坊を中に抱きかかえ、幸いに火の気はない。どの位時間がたったか揺れが少し静まる。私は妻を促し、急いで二階へはうようにして上る。いつか家の倒壊は下からと聞いていたから、裏の露路にある家から屋根瓦が落ちる。家の表の電柱が大きく揺れる。見ていると目がまわる。揺れ方はだんだんと静まる。土蔵でも倒れたのか二つ、町の角に土煙

大震災を

体験して

(増田)

紙、新聞、手拭、その他を包んだ風呂敷包、近所の人が増田さんでなんの気が早い人だろう、という声を後に上野の山に西郷像の後の松林に居所をきめた。一と渡り山から四方を眺めた。あちこちから煙があがっている。必事故だど直感した。必らずここを動くなど妻にたところへ来た。荷は解

命じ、一人で家に戻り、めぼしい物を一括背負い、妻は赤ん坊を……。暑い足は遅々として進まない。私は本郷で、と、ある庭園をみつめた。人びとが大勢いた。陽は傾く、とても高田迄は行き着けそうもない。二日目の夜を野宿した。三日目また歩く。大典へ出た。街には抜き身の刀を持った警備の人がづらつと並んでいた。ここでげん米のおにぎりやとキヤラメル餡一箱を貰った。やつと工場へ着いた。その夜断続して銃声が聞かれた。私が今でもよかつたと思うのは一升瓶の水です。何十人の人がほんの少しづつ口をうるおす程度だが何十回も礼を云われた。若い女性は粉ミルクの罐を持って来た。赤ん坊はヒイヒイ泣いている。女性は一升瓶の水でミルクを解かして与えた。

防犯灯の修繕は

防犯灯はそれのみが役目ではありません。夜間の外出などの時には道路の照明にも役立っています。電球がきれているようなときは、香川電気に連絡してください。5日以内にとりかえます。

香川ニュース原稿募集

広報委員会では、みなさんの投稿をお待ちしております。近所のできごと、短歌、俳句、なんでも結構です。編集委員会によって本紙にふさわしいものを掲載させていただきます。送先は記事中の広報委員へ

訃報

中通り一三組新倉和夫氏母堂(ヤス様)追善のため金三千円を自治会に寄附されました。謹んでご報告いたします。